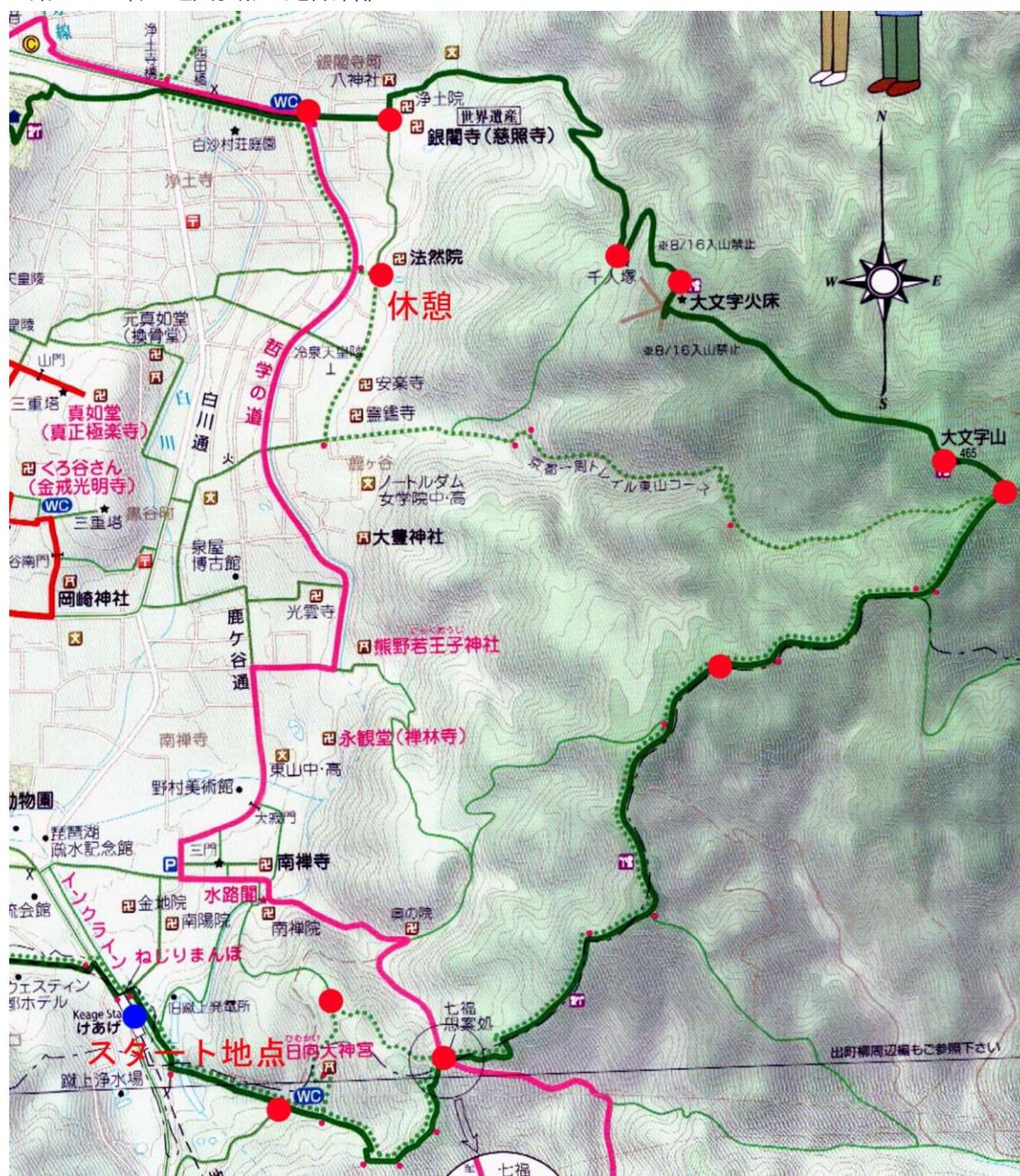


## 大文字山ハイキングの案内

今回の例会は京都東山にある大文字山ハイキングと蹴上の花見及び疎水を見学します。大文字山ハイキングコースは、五山の送り火である大文字の火床を巡ります。山頂からは京都市内が一望でき、誰でも気楽に登れます。下山は銀閣寺におり哲学の道を蹴上まで歩きます。途中でお茶休憩をとります。

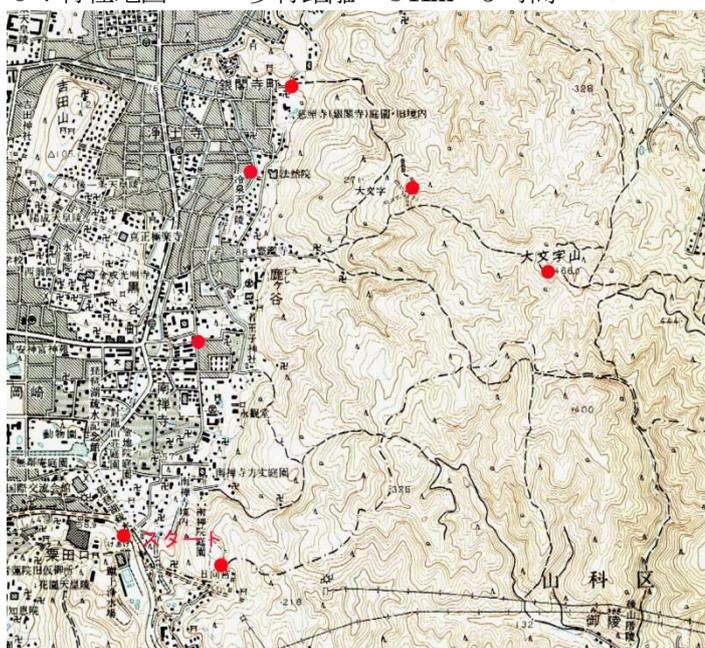
- 1：日 時 27年4月9日（木曜日） 雨天の場合は蹴上周辺の疎水を散策します。
- 2：集合場所 京都地下鉄東西線・蹴上駅改札口 10時
- 3：持ち物 弁当、水筒、雨具、ストック、その他
- 4：行 程 蹴上駅・・・日向神社・・・七福思案処・・・大文字山山頂・・・火床・・・銀閣寺・・・哲学の道・・・南禅寺・・・蹴上駅（解散）
- 5：経 路 右の地図参照 走行距離 6 Km



## 大文字山ハイキングの記録

記録 李三

- 1：日 時 2015年4月9日（木） 曇り後晴れ  
 2：集合場所 京都地下鉄東西線・蹴上駅改札口 午前10時集合  
 3：参加者 13名（浅野、児玉、万井、杉谷、石原、大石、並木、日景、前野、前窪、坂根、藤井、李三）  
 4：目的 京都五山の送り火の一つ「大」の字火床を間近で見よう  
 5：行程 東西線蹴上駅・・・日向神社・・・天岩戸・・・七福思案処・・・大文字山山頂（昼食）・・・火床・・・千人塚・・・銀閣寺・・・哲学の道喫茶店（解散）  
 6：行程地図 歩行距離 8Km 5時間コース

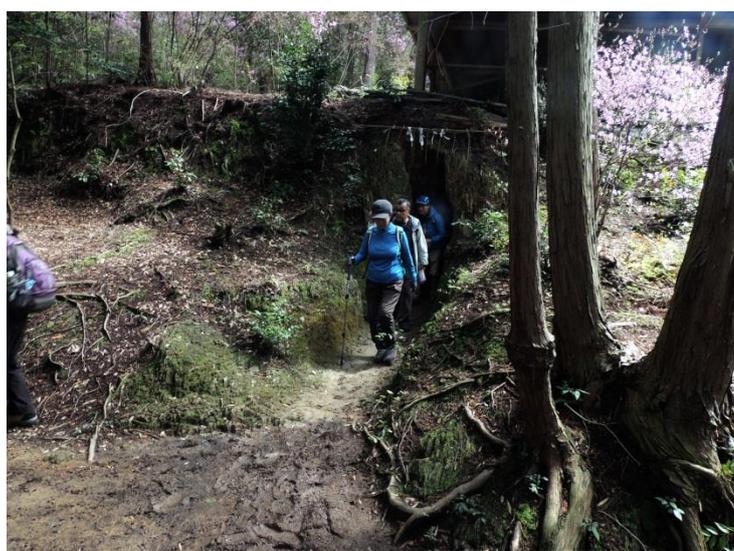


今年の木曜日は天気がいいです。前日も水金は雨で間の木曜日が晴れました。蹴上の桜が見られるかもしれないと思っていましたが、残念満開は過ぎていました。でも花はまだ残っていました。



## 琵琶湖の水運について講義

日向神社により天岩戸へ進むと岩戸くぐりがあります。



岩戸くぐりの出口

ここから本格的な山道となりました。結構きつい坂を登り詰めていくと尾根道になります。



汗を流しながら登ります

朝は寒かったので冬衣装でしたが、登り始めると汗が出てきました。1枚脱ぎ、また1枚脱ぎタケノコのように。

山頂には12時過ぎに到着しました。大勢のシニアが来ています。若い人はいませんと言っていたら、若い女性が登ってきました。話している言葉がわかりません。外国の方でした。昼食をすませ火床に向けて下山しました。



**京都市内一望に**



**火床にて**

インクラインではサクラは満開を過ぎ、散り始めていましたが、まだまだ鑑賞に堪える桜でした。

銀閣寺前の店は大勢の人です。日本人はあまりいません。ほとんど外国の人ばかりでした。また、哲学の道では桜をカメラに撮る外国人ばかりでした。



**インクライン**



**大文字山山頂にて**